※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１６

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	（学）政治・経済演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	最新　政治・経済資料集　（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・国際政治・国際経済のしくみ・あり方を構造的にとらえる。
・現実の事象を通して、政治や経済が本来何を目的にして生まれたのかを考える。
・歴史や文化、宗教の違いをふまえ、国際政治・国際経済をとおして現在の日本のあり方を考える。

２　学習の到達目標

・民主主義の本質に関する理解を深める。
・国際政治・国際経済について客観的に理解させ、それらに関する諸課題について主体的に考察する。
・公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力・態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	国際政治・国際経済にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	国際政治・国際経済にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	国際法の果たす役割	国際社会の変遷 国際法の意義 国際機構(国際連合)の役割 国際紛争と軍縮への取り組み 国際法の役割と課題	a:国際政治に関する諸問題について考察するための知識を身に付けている。 b:冷戦終結後の国際的相互依存が深まった世界各国に関する様々な問題に対し多面的・多角的に考察し、その原因は何であるのかを考察している。 c:グローバル化が進展する国際社会の動きを、政治の動向とあわせて具体的に概観し、国際政治に関する興味をもつ。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	国際平和と日本の役割	日本の安全保障と国際貢献 日本の国際貢献のあり方				
2学期	国際経済の特質	貿易の現状と意義 国民経済と国際収支 為替相場の変動 国際協調と国際経済機関 国際経済の現状と課題	a:国際経済に関する時事的な問題について考察するために必要な知識を身につけている。 b:国際経済に関する時事的な問題について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の国際経済の動向についても関心を持つ。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	国際経済の中の日本の役割	国際経済の中の日本の地位 国際経済の安定と成長に向けた日本の役割				
3学期	国際社会の諸課題	グローバル化による社会変容 環境・資源・エネルギー問題 経済格差の是正と国際協力 イノベーションと成長市場 人種・民族問題と地域紛争 持続可能な国際社会づくり	a:国際社会の諸課題について考察し表現することのできる知識を身につけている。 b:自身で選択した課題を考察するために必要な情報を収集し、図表にまとめたりして適切に表現している。 c:これまでの学習をふまえ、政治と経済を関連させて、現代の国際社会の諸課題を探究し、国際社会に対する理解を深めている。	ワークシート レポート	ワークシート レポート	ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度